

「赤磐市スポーツ推進計画」(素案)に関するパブリックコメント(市民意見募集)の結果

○募集期間 令和7年9月1日～令和7年9月19日

○意見提出者 6名(9件)

意見番号	該当部分・項目	ページ	いただいたご意見の内容	市の考え方
1	6 基本施策 (2)スポーツライフを振興するための観光づくり ③施設の整備と効率的な運営	17	「施設の老朽化に伴い、けがの防止や利用促進の観点から、計画的な修繕、整備、改修を推進していきます。」とあるが、昨今の夏の猛暑はこれまでとは違う局面に入っている。 学校の体育館は、体育授業時は勿論、学校開放事業で「体育館については飽和状態にある(P.8)」とされるほど利用が進んでいる。 その体育館のエアコンを6年もかけての段階的な整備では、その間にもしも事故が起きれば取り返しがつかない。 学校体育館のエアコン整備は、赤磐市の最優先の事業として3年以内には全校整備すべきである。	エアコン設置に関しては、国の交付金によるところがありますので、工事期間を短縮することができません。 6年間の未設置校に対する熱中症対策としては、大型扇風機・業務用扇風機の促進等の措置を講じます。
2	6 基本施策 (3)健やかな心身をはぐくみ、活力を生む生涯スポーツの推進 ①児童・生徒のスポーツ活動の充実	17	「地域連携」、「地域移行」の用語があるが、8年度からは「地域移行」が「地域展開」に変更される。その変更理由にも触れたほうが良いのではないか。	8年度の変更ではなく、7年度からすでに変更されております。「移行」「展開」「連携」の文言解説や変更理由は、スポーツ庁や岡山県から説明されておりますので、赤磐市のスポーツ推進計画であらためて掲載する必要はないと考えます。
3	6 基本施策 (4)ホストタウン交流や地域との交流を生かしたスポーツ交流 ②合宿等の誘致による横断的活動の推進	19	「県外や関西方面の学生を含むチームの合宿誘致を行います。」とあるが、合宿をしようにも赤磐市には宿泊施設がない。 合宿を誘致できるように県営住宅、民間空き家を合宿所、民泊施設として利用できるように取り組むべきではないか。	宿泊施設(場所)の確保については、重要課題と認識しております。
4	6 基本施策 (5)競技スポーツの推進と競技力の向上①優秀選手・オリンピック・パラリンピアン、アスリートの育成	20	全国大会に出場する選手を支援し、応援するのは当然としても、磐梨中学校で掲げられている横断幕は中学生の応援としては節度を越えているのではないか。 名前だけでなく顔写真まで入れたカラフルな横断幕を、公教育の場である学校のフェンスから県道に向かって張り出すのは中学生の応援としては行き過ぎている。 せめて桜が丘中学校のように、名前だけの横断幕程度に控えるべきではないか。	地域クラブである Dream Town プロジェクトが作製したもので、経費が地域の企業や賛助会員の寄付等によるものですので、応援のほかにクラブ PR としても活用されているものです。
5	1 計画の概要 (1)計画策定の趣旨 2 現状と課題 (1)ライフステージに応じた運動・スポーツ活動 ④学校開放の推進	18	スポーツ基本計画があるのにも関わらず赤磐市全体を見た時に非常に不平等な感じがする。 p8 に学校開放の推進とあるが笹岡住民である私はわざわざ赤坂公民館まで鍵を借りに行くなどガソリンも高騰している中、時間もない中、借りに行くという面倒くささに加え、アナログな書類提出などもう少し、簡素化して下さると大変、助かります。	鍵を取りに行くシステムやアナログ書類は、改善する必要があることは承知しており、今後検討してまいります。
6	2 現状と課題 (4)東京オリンピック・パラリンピック「スポーツ・レガシー」の継承・発展	12	ホストタウンとしての認定を受けていても笹岡や移住者達、子ども達は実際、そこまで認知はされて居ないと思う。何故なら、笹岡地域にはホッケー選手も来ていないしもちろん国際交流もない。印象としては熊山地域、磐梨を中心に盛り上げようとしている印象。	交流会は、広く学校の意向に沿うために、すべて希望調査をとっております。熊山・磐梨に限らず、過去には赤坂地域、山陽地域、桜が丘地域、吉井地域の幼稚園、小学校、中学校にも数多く交流に出向いております。また、赤坂地域では、赤坂中学校や軽部小学校に外国選手が交流に行き、高い評価をいただいております。そのような印象を持たれるという広報の方法は改善してまいります。

7	<p>6 基本施策 (3) 健やかな心身をはぐくみ、活力を生む生涯スポーツの推進 ① 児童・生徒スポーツ活動の充実</p>	17	<p>部活に関しても同様で赤坂中学校は部活も少なく他地域へ希望の部活を求めて他地域へ通学する子どもも多く地域格差を強く感じる。更に地域と連携してクラブチームや部活など先頭に立ちやり始めたのも磐梨周辺ではなかったでしょうか？</p> <p>以上のことから笹岡住民としてとても取り残されている感じがするのでスポーツにおいても赤磐市全体の<インクルーシブ>を考慮してもらいたい。</p> <p>体育館も冷暖房は早急につけてもらいたい。子どもが暑さで外でも体育ができず体育館の場合もあるが子どもはもちろん使用者の誰かが倒れてからでは遅い。有事の際の避難場所としても冷暖房がなければ避難をすることさえ躊躇すると思うのでよろしくお願い致します。笹岡にはクーリングシェルターもないです！一部の大きい声ばかりに流されずに実際に住んでいる住民、保護者の声をしっかりと聞いてほしいです！</p> <p>過去にバドミントン部があったらいいな、と中学校にお願いしたが顧問をつけられないという理由で却下された経緯があります。しかし素案に書いてあるように地域の方々に入ってもらえたり予算をつけてもらったりして磐梨と同じような環境で子育てをしたい。これでこそ平等だと思います。やりたいスポーツができない。それも部活がないからとか顧問をつけられないからとか予算や大人の都合でという理由は岡山県が推進している<夢育>からもかけ離れているとも思います。</p> <p>そして、どこかの地域だけホッケーなどに予算を使うのではなく前田市長が掲げている最優先事項としての<地域格差を解消したい！>という思いに沿うよう、とにかく平等に子ども達、地域にスポーツを楽しめる環境整備をしっかりとお願いしたい。</p>	<p>磐梨中学校の取り組みについては、学校の主体により地域で支えるスポーツクラブと部活動の併用が行われてきました。このシステムができるだけ市全体に広がるように、現在教育委員会では、部活動の地域連携・展開に向けた取組を進めております。現在、磐梨中学校のみに特化した部活動の地域連携・展開に関する市からの予算はありません。学校規模により、部活動種目数に差があるのは、教員定数や生徒数が関係するため、物理的に致し方ないことです。やりたい種目がないことへの対応は、できる限り解消されるように地域クラブ対応も考えているところですが、今後は種目によっては、ある程度広域化せざるを得ないことも予想されます。</p> <p>エアコン設置に関しては、「1」への回答と同様</p>
8	<p>6 基本施策 (3) 健やかな心身をはぐくみ、活力を生む生涯スポーツの推進 ① 児童・</p>	17	<p>近年 温暖化によるものか？とんでもない暑い日が続いています。熱中症指数？が高くて運動場では運動できない 暑すぎてプールも中止という日があります。そんな時は体育館で？ 屋根はあるものの体育館の中も暑くて激しい運動なんか出来ません。スポーツ活動の充実を考えているのであれば 小学校・中学校の体育館に冷房を付けて欲しい。</p>	<p>「1」への回答と同様</p>
9	<p>全体</p>		<p>様々なスポーツを楽しむ市民は多く、競技スポーツ以外にも散歩、健康体操、レクリエーション等含めたら、もっと多くの競技団体、競技人口があると思う。</p> <p>そうした中、1競技が突出してクローズアップされている。</p> <p>「ひたむき」に活動している多くの競技団体、競技者に対して配慮がなく、予算面でも多くの予算が集中する計画に思われるが、公平公正ではないのではないか。</p> <p>また1競技の活動がしやすいような書き方になっている。</p> <p>競技を否定するものではありませんが、競技人口70人の競技に対し余りにも手厚く、多くの市民が賛同する計画にはなっていないのではないのでしょうか。市の推進計画なら幅広く多くの競技、レクリエーション等を平等に明記してほしいと考えます。「ホッケーのまち赤磐」を目指すなら、一気に高みを目指すのではなく、他の競技と歩調を合わせながら進めてはどうか。他市の推進計画と比較してはどうでしょうか。</p>	<p>すべての競技、多くの市民の方々への活動や志向性に目を向けて取り組んでおります。</p> <p>推進計画に記載のとおり、岡山国体以来、赤磐市の特色あるスポーツの推進は県の推進計画に基づいたものです。赤磐市では、岡山国体でホッケー競技とバレーボール競技が行われ、設置された施設の利活用に向けて取り組みも行われた歴史的背景もあります。そのような取り組みを推進して、赤磐市の特色を生かしながら、国際交流や市民の国際感覚・活力の醸成、ボランティアの育成に寄与していく取組です。</p> <p>ご意見は、「するスポーツ」に重点を置いたように感じますが、「みる・ささえる・しる」ことによるスポーツへの関わりが求められる今日、市の特色を生かした取り組みが有効であるとの考えです。</p> <p>他市との比較することは重要であり、赤磐市のスポーツ推進に関することで他市に及ばない部分を改善してまいります。東京オリンピックによるホストタウンの活動は、他の市町村に参考にされるべき取組として、国からの高い評価も得ております。</p>